



青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町 3 番地 1 Tel 22-0781

◇6月各地区補導委員連絡協議会 令和3年7月号 No.507号 からの報告より

6月の各地区補導委員連絡協議会で提出された報告書から、一般・学校補導委員が行った5月の補導活動状況報告を掲載いたします。



- ・下り坂でボールを蹴ったり、それを追いかけてたりして遊んでいる児童がいました。交通事故等につながる危険性がありますので、注意しました。(日宇補連)
- ・19:55頃に、無灯火で自転車に乗っている生徒がいたので注意しました。(相浦補連)
- ・19:00以降の外での遊びや食べながら下校する小学生がいるとの地域からの連絡を受けた。気をつけてほしいものです。(福石補連)
- ・下校中の生徒が道に広がって歩いていたので注意しました。(相浦補連)
- ・土日を含め、部活動に行く生徒の道路交通マナーが悪いので、指導しました。(中里補連)
- ・若葉公園や潮見公園にBB弾やごみが目立つとの指摘がありました。(山澄補連)
- ・河川公園の崖を登る児童がいて「危ない」との報告がありました。(吉井・世知原補連)
- ・小学校付近に猿の出没がありました。(小佐々補連)
- ・中尾の七曲りに、石垣が崩れている箇所がある。赤いコーンを立てて、役所に対応をお願いしている。江迎小には、注意するよう連絡している。(江迎・鹿町補連)
- ・実業下で本校女子生徒が軽トラに乗った男から声をかけられた。(高校補連)

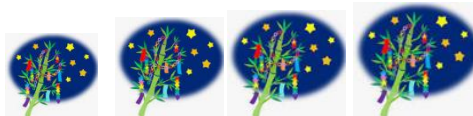
◇夏休みにおける危険防止について

いよいよ夏休みが迫ってきました。海や山へのレジャー、観光施設等への訪問を考えている方も多いと思います。しかしながら、コロナ禍のため、施設利用ができないもの、十分な感染対策のため、制限が設けられているもの等が多いと考えられます。外出については家庭でよく検討し、マナーを守ることを含め、ご計画ください。

また、去年の補導状況報告から、児童生徒の川遊びが目立ち、水難事故がないよう声掛けをしたケースがありました。局地的な豪雨や記録的な台風の通過による増水・危険個所の発生もありました。さらに、児童生徒への声掛け、不審者情報も入っております。お気を付けください。この夏、命を大事に、充実した生活を送ってほしいと願っています。



8月の地区別補導委員連絡協議会



地区名	開催日	地区名	開催日	地区名	開催日
早岐	5日	清水	3日	大野	3日
日宇	5日	光海・愛宕	2日	吉井・世知原	5日(吉井)
福石・山澄	3日	相浦	2日	小佐々	5日
祇園	3日	中里	2日	江迎・鹿町	3日

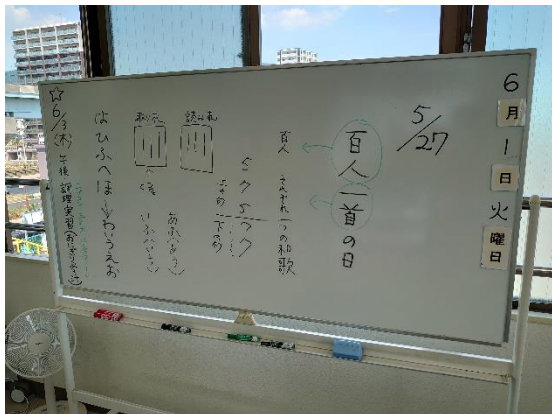
◇あすなろ教室(学校適応指導教室)活動の様子紹介

5月26日(水)に、あすなろ教室(学校適応指導教室)開級式を計画しておりましたが、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に示された「地域感染レベル」が、佐世保市のレベル「1」から「2」に引き上げられたことを受け中止いたしました。それでも当教室では、例年と変わらず、多種多様な心の状況を抱えながらも、学習活動等に励んでいる児童生徒がいます。開級式予定日後からは、火・木の午後に計画する体験活動も本格的に実施し、小集団活動を通し通級生のコミュニケーション力の向上を図り、学校復帰や社会的な自立を目指しているところです。その体験活動の様子をいくつか紹介します。

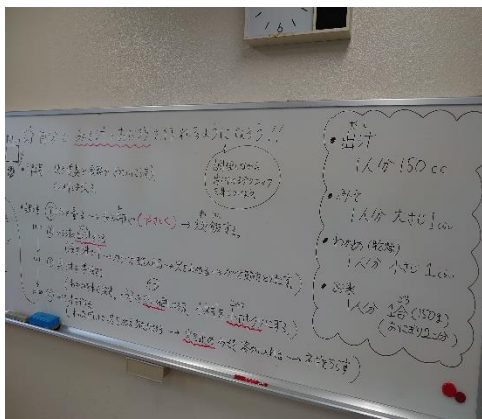
26日(水)には開級式中止の代わりに「デザイン書道」と題して、漢字にいろんなアイデアを盛り込んで表現する活動を行いました。通級生があれこれ考えた作品をご覧ください。(右の写真参照)



6月1日(火)、佐世保市の「いのちを見つめる強調月間」を受け、近藤所長が「命の講話」を行いました。簡単に紹介すると『「ゆめ」に向かってたった一つの、限りあるかけがえのない「いのち」を輝かせて生きて欲しい。そして、「ゆめ」を描いて、実践して欲しい。そのためには、「健康であること」「強くて優しい心を身につけること。」「しっかりした学力(生きる力)を身につけること。』を大事にして欲しい。』という内容でした。通級生はもの静かに聞いていました。(左の写真参照)



その日の午後は、5月27日の百人一首の日になんで、「百人一首」に取り組みました。読み手も通級生、札を取るのも通級生、学年を問わずみんなで協力して行いました。(左の写真参照)



6月3日(木)には、調理実習を行いました。献立は、和食の基本、ごはんとお味噌汁。包丁を使って食材を切ったり、お米をといだりと、互いに役割分担し、コミュニケーションをとりながら作っていました。できあがった料理は、自分たちでおいしそうに頂いていました。(左の写真参照)

これからも体験活動を計画し、小集団での学びを進めていきます。